

# あだっこ防災

2016.5.6 避難訓練  
第1号



## ◎1 学期避難訓練を実施しました！

日時：平成 28 年 5 月 6 日（金）10:00～

目的：地震発生時とその後の火災を想定し、指示に従って迅速に避難する  
地震による火災時の対応について理解する

内容：①緊急地震速報（震度 6 弱設定）が鳴る  
②放送に従って避難を開始する

「訓練、訓練。ただいま地震がありました。職員室から出火したので、みなさんはプール横出口より運動場南側（防災倉庫前）に静かに避難しなさい。ただし、職員室よりも体育館側にいる児童は、保健室横通路より運動場に避難しましょう。」

- ③運動場南側で集合・点呼・報告
- ④消防署の方からのお話
- ⑤校長先生のご講評
- ⑥先生方による消火訓練（消火器の使い方）
- ⑦低学年…煙体験  
高学年…救助袋体験
- ⑧教室で事後指導



今回の訓練では①地震発生時に机の下に隠れる。②防災頭巾をかぶって避難準備をする。③「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない（おかしも）」を守る。の3点についてはよく守れていました。

しかし、何度も繰り返し行ってきた訓練への慣れもあり、地震による二次災害への意識を怠りがちです。煙を吸い込むを防ぐハンカチの携帯や避難時の崩れてきそうな廊下の頭上や壁、窓などへの注意を呼びかけています。



## ◎自分の命は自分で守る！！

校長先生のご講評の中に、「来たるべき大地震に備えて避難訓練を行い、自分の命を守る術を学んでおく」というお話がありました。毎学期にある避難訓練の中から、自分の命を守る判断力・行動力を身につけてほしいと思っています。ご家庭でも、在宅時などのいろいろな場面での地震を想定して、子どもたちと話し合っただけたらと思います。



※次回、2 学期の避難訓練は子どもたちには事前連絡せずに行う予定です。1 学期の避難訓練を生かして自分自身の判断や行動で身を守ってほしいと思います。